

杏和高校の？はてな？

Q 1 : 杏和高校の「杏」の字に秘められた意味って何？

杏和高校は祖父江高校と平和高校が統合されてできた学校です。そのため、校章にもなっている祖父江町の「銀杏」の「杏」と「平和」の「和」が組み合わせられてできたのが「杏和」という名前です。

しかし、この「杏和」の「杏」の字にはもう1つの秘められた意味があるのです。

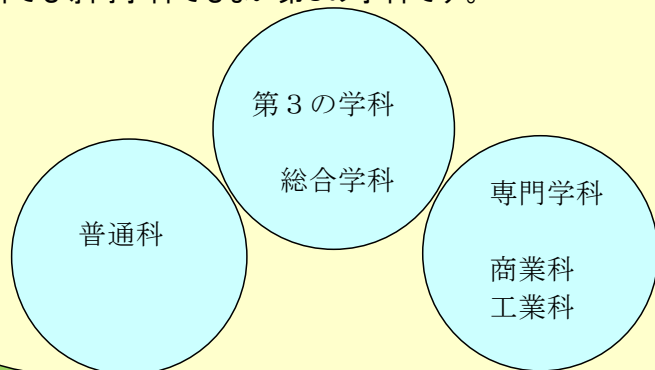
春秋時代の中国の思想家である孔子は杏の木で学問を講じたといわれています。そのことから「杏壇」とは「学問を教えるところ」「学問所」という意味があります。

杏和高校の「杏」の字は、この「杏壇」の「杏」なのです。つまり、杏和高校は学問を学ぶところであることを意味しているのです。

Q 2 : 総合学科って職業高校なの？

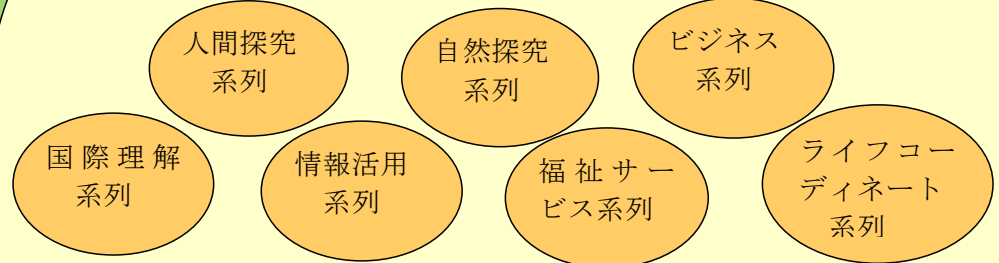
いいえ違います。

卒業後の進路が多様化する中で、普通科、商業科や工業科などの専門学科という枠組みでは対応できないとの理由からできた、普通科でも専門学科でもない第3の学科です。



Q 3 : 系列って何？

系列をわかりやすく説明するために、パーティーを想定してみましょ。ここに7つのテーブルがあります。あなたはどこに座りますか？



普通科ではこのようなテーブルが2つ(理系と文系)用意されています。そして、1度このテーブルについたら卒業するまで移動することができません。他の専門学科も同様です(テーブルが1つだけという学科もあります)。

それに対し、総合学科における系列というのは立食パーティーのようなものです。中心となるテーブルを決めたら、後は必要に応じて他のテーブルから持ってくることも、時には移動することも可能です。

たとえば、理科をみてみましょう。

普通科では、理系のテーブルには「物理」「化学」「生物」がのっていますが、文系のテーブルには「生物」しかのっていません。ですから、文系の生徒は全員生物を勉強するのです。それに対して、杏和高校では文系の生徒でも(生物よりも化学の方が好きだという人は)自然探究系列のテーブルにのっている化学の授業を受けることができるのです。

また、自然探究系列のテーブルには「医療生物」だとか「看護数学」といった科目ものっているので、看護師になりたいという人はこのような科目を勉強することもできます。

A君「僕は理系の大学に進学したいから自然探究系列の科目を中心に勉強するよ。」

Bさん「私は文系の大学に進学したいから人間探究系列の科目を中心に勉強するわ。」

C君「僕は簿記の資格を取って進学したいからビジネス系列の科目を中心に人間探究系列の科目を足して勉強するよ。」

Dさん「私は就職したいから、いろんな系列の勉強をしたいわ。」

Eさん「私はホームヘルパーとして就職したいから、福祉サービス系列の科目を中心に勉強するわ。」